

令和7年第2回千代田町議会臨時会会議録目次

○招集告示	1
○応招・不応招議員	2

第 1 日 10月15日（水曜日）

○議事日程	3
○出席議員	3
○欠席議員	3
○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名	3
○職務のため出席した者の職氏名	4
開 会 （午前 9時00分）	5
○開会の宣告	5
○諸般の報告	5
○会議録署名議員の指名	5
○会期の決定	5
○議案第40号の上程、説明、質疑、討論、採決	5
○議案第41号の上程、説明、質疑、討論、採決	7
○町長挨拶	8
○閉会の宣告	10
閉 会 （午前 9時18分）	10

令和 7 年第 2 回千代田町議会臨時会を次のとおり招集する。

令和 7 年 1 0 月 8 日

千代田町長 高 橋 純 一

1. 期 日 令和 7 年 1 0 月 1 5 日
2. 場 所 千代田町議会議場
3. 付議事件
 - (1) 令和 7 年度千代田町一般会計補正予算 (第 6 号)
 - (2) 工事請負契約の締結について

○ 応 招 ・ 不 応 招 議 員

○応招議員（11名）

1 番	畑	中	弘	司	君	2 番	茂	木	琴	絵	君
3 番	金	子	浩	二	君	4 番	橋	本	博	之	君
5 番	原	口		剛	君	6 番	大	澤	成	樹	君
7 番	酒	巻	広	明	君	8 番	橋	本	和	之	君
9 番	大	谷	純	一	君	10 番	柿	沼	英	己	君
11 番	森		雅	哉	君						

○不応招議員（なし）

令和7年第2回千代田町議会臨時会

議事日程（第1号）

令和7年10月15日（水）午前9時開会

日程第 1 会議録署名議員の指名

日程第 2 会期の決定

日程第 3 議案第40号 令和7年度千代田町一般会計補正予算（第6号）

日程第 4 議案第41号 工事請負契約の締結について

本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

○出席議員（11名）

1 番	畑	中	弘	司	君	2 番	茂	木	琴	絵	君
3 番	金	子	浩	二	君	4 番	橋	本	博	之	君
5 番	原	口		剛	君	6 番	大	澤	成	樹	君
7 番	酒	巻	広	明	君	8 番	橋	本	和	之	君
9 番	大	谷	純	一	君	10 番	柿	沼	英	己	君
11 番	森		雅	哉	君						

○欠席議員（なし）

○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町	長	高	橋	純	一	君					
副	町	長	宗	川	正	樹	君				
教	育	長	田	島	育	子	君				
総	務	課	長	茂	木	久	史	君			
総	合	政	策	課	長	須	永	洋	子	君	
会	計	管	理	者	兼						
税	務	会	計	課	長	大	谷	英	希	君	
住	民	生	活	課	長	高	田	充	之	君	
保	健	福	祉	課	長	久	保	田	新	一	君

産業振興課長兼
農業委員会長
事務局局長

赤井 聡 君

建設下水道課長

坂部 三男 君

都市整備課長

大川 智之 君

教育委員会
事務局局長

森田 晃央 君

○職務のため出席した者の職氏名

事務局 局長

下山 智徳

書 記

山邊 悠以

書 記

鈴木 貴士

開 会 (午前 9時00分)

○開会の宣告

○議長（森 雅哉君） おはようございます。ただいまの出席議員は11名です。定足数に達しておりますので、ただいまから令和7年第2回千代田町議会臨時会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

○諸般の報告

○議長（森 雅哉君） 日程に入るに先立ち、諸般の報告をいたします。

今臨時会に付議される案件は、町長提案の補正予算1件、工事請負契約の締結1件であります。議員派遣につきましては、お手元に配付いたしました議員派遣結果報告書のとおり3件の派遣を行いました。

続いて、例月出納検査結果報告については、令和7年度7月分が監査委員よりなされております。

本日の出席説明員については、今朝ほど配付いたしました一覧表のとおりであります。

以上で諸般の報告を終わります。

○会議録署名議員の指名

○議長（森 雅哉君） これより日程に従い議事を進めます。

日程第1、会議録署名議員の指名をいたします。

今臨時会の会議録署名議員は、会議規則第125条の規定により、

9番 大 谷 議員

10番 柿 沼 議員

以上2名を指名いたします。

○会期の決定

○議長（森 雅哉君） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。今臨時会の会期は本日1日といたしたいと思えます。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（森 雅哉君） ご異議なしと認めます。

よって、今臨時会の会期は本日1日と決定いたしました。

○議案第40号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（森 雅哉君） 日程第3、議案第40号 令和7年度千代田町一般会計補正予算（第6号）を

議題といたします。

町長に提案理由の説明を求めます。

高橋町長。

[町長（高橋純一君）登壇]

○町長（高橋純一君） 皆さん、おはようございます。議案第40号 令和7年度千代田町一般会計補正予算（第6号）について提案理由の説明を申し上げます。

本案は、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ7億円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ101億9,933万2,000円とするものであります。

補正の主な内容ですが、歳入では17款寄附金にふるさと応援寄附金の受入れが好調であることから、7億円を追加いたします。

次に、歳出では、2款総務費において財産管理費に義務教育施設改築基金積立金を追加し、またまち・ひと・しごと創生事業費において、歳入でもご説明しましたが、ふるさと応援寄附金制度充実事業が好調であることから、返礼品及び郵送料、ポータルサイト等の手数料を追加いたします。避難所生活快適化事業では、赤岩宿コンテナハウス整備に係る電柱移設手数料及び地盤改良工事請負費を追加いたします。

8款土木費では、公園管理事業としてシンワコンストラクションくらかけ公園のトイレ施設の老朽化により、建て替えに向けた設計業務委託費を追加いたします。

最後に、14款予備費を減額し、収支の均衡を図るものであります。

よろしくご審議の上、ご決定くださいますようお願い申し上げます。

○議長（森 雅哉君） 説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。

質疑はありませんか。

[「なし」と言う人あり]

○議長（森 雅哉君） 質疑を終結いたします。

討論に入ります。

最初に、反対討論はありませんか。

[「なし」と言う人あり]

○議長（森 雅哉君） 討論を終結いたします。

採決いたします。

議案第40号 令和7年度千代田町一般会計補正予算（第6号）について、原案どおり決することに賛成の方の起立を求めます。

[起立全員]

○議長（森 雅哉君） 起立全員であります。

よって、議案第40号は原案どおり可決されました。

○議案第41号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（森 雅哉君） 日程第4、議案第41号 工事請負契約の締結についてを議題といたします。
書記に議案を朗読させます。

〔書記朗読〕

○議長（森 雅哉君） 町長に提案理由の説明を求めます。
高橋町長。

〔町長（高橋純一君）登壇〕

○町長（高橋純一君） 議案第41号 工事請負契約の締結について提案理由の説明を申し上げます。

本案は、なかさと公園キャンプ場等整備事業の工事請負契約の締結に関して、予定価格が5,000万円を超えることから、地方自治法第96条第1項第5号並びに千代田町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求めるものであります。

詳細については、総合政策課長から説明させますので、よろしくご審議の上、ご決定くださいますようお願い申し上げます。

○議長（森 雅哉君） 須永総合政策課長。

○総合政策課長（須永洋子君） 議案第41号につきまして詳細説明を申し上げます。

まず、なかさと拠点整備事業についてでございますが、町の新たな観光拠点として、本町を代表する都市公園である第一三共なかさと公園と利根川河川敷を一体的に整備し、日中利用から宿泊までの多様なニーズに対応可能な施設を創出することで、関係人口、交流人口の拡大と地域経済の活性化を図るものでございます。この計画では、グランピングとオートキャンプから成るキャンプ場を核として、物販・飲食施設や全天候型のバーベキュー場などを配置し、河川敷は水辺を生かしたアクティビティーエリアとして整備いたします。

今年の4月に実施いたしました公募型プロポーザルでは、2事業者から提案があり、価格だけでなく、企画力や創意工夫、技術力、実績などを総合的に評価いたしました。その結果、谷原建設株式会社を含むサミー株式会社を契約候補者として選定いたしました。その後、サミー株式会社となかさと公園キャンプ場等プロデュース業務委託を締結し、より詳細な打合せを重ねまして、今年度分の工事といたしまして、駐車場の整備を行うものでございます。契約の内容につきましては、議案書に記載のとおり、なかさと公園キャンプ場等整備工事（第1期）を契約金額9,933万円、契約の相手方を谷原建設株式会社とし、随意契約にて令和7年9月12日付で仮契約を締結しております。

議案資料の2枚目、駐車場図をご覧ください。西邑楽水質浄化センター内の未利用地を群馬県と協議し借用できることとなっております。地面を舗装し、300台弱の駐車スペースを確保いたします。また、西邑楽水質浄化センターに一般の方が出入りできないよう、駐車場部分をメッシュフェンスで囲います。工期につきましては、令和8年3月31日までとなっております。

なお、事業費については、新しい地方経済・生活環境創生交付金の第2世代交付金及び昨年度実施したふるさと納税型クラウドファンディングでご賛同いただいた寄附金の一部を充当いたします。なかさと拠点整備事業は2か年計画でございまして、交付対象事業として採択されておりますが、当該交付金のルール上、年度ごとに実施する事業について交付申請及び交付決定を受けてから契約し、業務を年度内に完了させる必要がございますため、今年度は年度末までに完成が見込める駐車場の整備を実施するものでございます。

以上、詳細説明とさせていただきます。

○議長（森 雅哉君） 説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。

質疑はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（森 雅哉君） 質疑を終結いたします。

討論に入ります。

最初に、反対討論はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（森 雅哉君） 討論を終結いたします。

採決いたします。

議案第41号 工事請負契約の締結について、原案どおり決することに賛成の方の起立を求めます。

〔起立全員〕

○議長（森 雅哉君） 起立全員であります。

よって、議案第41号は原案どおり可決されました。

○町長挨拶

○議長（森 雅哉君） 町長に発言を求められておりますので、これを許します。

高橋町長。

〔町長（高橋純一君）登壇〕

○町長（高橋純一君） 令和7年第2回千代田町議会臨時会の閉会に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

本日の臨時会では、一般会計補正予算並びに工事請負契約の締結について慎重審議をいただきましてありがとうございました。今回の補正により、本年度の歳入歳出予算の総額が本町初となる100億円を超えることとなりました。これは町の将来を見据えた事業が着実に進んでいる証であるとともに、議員各位をはじめ、町民の皆様のご理解とご協力の賜物であり、この場をお借りいたしまして深く感謝を申し上げます。

さて、ご存じのとおり9月21日のメディアにおいて、本町出身であります東北楽天ゴールデンイー

グルス所属の岡島豪郎選手が、今シーズンをもって現役を引退される報道があり、10月4日に感動的な引退セレモニーが執り行われました。岡島さんは、2011年度ドラフト会議において東北楽天ゴールデンイーグルスから4位で指名を受け、入団されました。入団後はレギュラー取得を目指し仲間たちと切磋琢磨され、2013年には主力選手として当時の監督であった故星野仙一氏の指導の下、球団創設9年目で初のパシフィックリーグ優勝、その後の日本シリーズでは、4勝3敗で球団史上初となる日本一を経験されました。その年の日本代表にも選出されております。

岡島さんは、2012年から2025年までの14年間の選手生活を東北楽天ゴールデンイーグルス一筋でプレーされ、その雄姿は町民をはじめとする多くの方々に感動と勇気を与えてくださいました。そのほかにも後援会会員と本町の住民に向けたファン感謝祭や、子供たちと野球教室の実施、そして本町のおもてなしマラソン大会の際には、自身のグッズをご提供いただくなど、本町のために多大な貢献をされております。町といたしましても、岡島豪郎さんに対して記念セレモニーなど開催を模索しているところであります。岡島さんご本人や後援会の皆様と相談しながら、詳細が決まりましたらご報告させていただきますので、よろしくお願いいたします。

そして、今月4日の自民党総裁選の結果、初めて女性の総裁が誕生されましたが、その後公明党が自民党との連立政権の離脱方針を発表するなど、今月下旬にも召集される臨時国会での首相指名選挙の動向が注目されているところであります。いずれにいたしましても、この日本が多様性を重んじ、誰もが活躍できる社会を目指す新しい時代の幕開けとなることを願うとともに、我々地方自治体においてもその流れをしっかりと受け止め、全ての町民が輝けるまちづくりを引き続き進めていかなければならないと考えております。

町の歴史の一端を振り返りますと、明治22年4月、県令に基づいて町村の合併や編入が行われました。本町は、明治17年に連合村成立によって運営されていきました。永楽村、富永村、後に昭和30年1月に永楽、富永、長柄村で合併をし、30年9月30日をもって旧長柄村は離脱し、2村で千代田村になり、村長選が行われ、増田弘氏が初代村長に就任いたしました。以前は、永楽村長は16代、富永村長が9代と続いてこられました。千代田村長から数えますと、現在私が6代目となります。このように時々我々の先輩のご努力とご苦労が思い出されます。

現代においては、過去の町の運営を新たなステージへと押し上げる必要があると考えております。私たちはこの歴史や哲学を学びつつ、今後の町政を担っていくことが肝要と考えております。今後も議員各位をはじめ、オール千代田で力を合わせ、地域の可能性を広げながら、町民一人一人がこの町に住んでよかったと実感できる千代田町を目指し、全力で取り組んでまいりますので、お力添えを賜りますようよろしくお願いいたします。

結びになりますが、議員各位には体調管理には十分ご留意されながら、引き続き議員活動に励んでいただくとともに、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げ、閉会の挨拶とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

○閉会の宣告

○議長（森 雅哉君） 以上をもちまして、令和7年第2回千代田町議会臨時会を閉会いたします。
大変ご苦労さまでした。

閉 会 （午前 9時18分）

上記会議の顛末を記載し、その相違ないことを確認し、ここに署名する。

令和7年 月 日

千代田町議会議長 森 雅 哉

①署名議員 大 谷 純 一

②署名議員 柿 沼 英 己